

(公社)神奈川県理学療法士会 災害対策委員会 講師派遣事業報告

第3回やまとリハビリテーション連絡会に参加しました。

講師担当 (公社)神奈川県理学療法士会災害対策委員会 西澤茂子

平成28年11月18日(金)南大和クリニックにて行われた「やまとリハビリテーション連絡会」の中で災害対策に関する講和の機会をいただきました。

やまとリハビリテーション連絡会は、大和市におけるリハビリテーション関連職種のネットワーク構築と他職種連携を目的に今年発足された会です。発足されたばかりにも関わらず今回が既に3回目の開催であることからわかるように、毎回7~8施設のPT,OT,STや看護師などが集まり情報交換を行うなど活発に活動されています。

今年度は他施設、他職種との交流を深めるために施設紹介や取り組みの紹介を主に行っていて、今回は約70名が参加され約1時間半に渡り講和や質疑応答などが積極的に行われました。南大和病院からは病院および医療関連施設の紹介、大和徳洲会訪問看護ステーションからは施設の紹介や徳州会リハビリテーション部会の取り組みが紹介されました。そして災害対策委員会からは「災害支援におけるセラピストの役割」を中心に講和させていただきました。

4月14日に発生した熊本地震では災害対策委員2名が神奈川JRATの一員として熊本JRAT現地災害対策本部でロジスティックス(=業務調整委員)として活動を行いました。その時の活動報告や避難所の状況、支援から見てきたこれからの課題などについて講和致しました。



災害対策の一環として平時より関係機関とリハビリスタッフが連携を取っていることが重要と考え、災害対策委員会では地域防災をキーワードに災害支援ネットワークの構築を目指した研修会の開催や、災害対策キャラバンを行っています。やまとリハビリテーション連絡会の目的にも合致していて、連絡会の活動が地域防災にも繋がる意義の高い活動だと感じました。また、これから災害対策や他職種連携及び関連職種のネットワークの構築を目指している他の地域の参考にもなるのではないかと思います。

災害対策委員会では災害支援対策関連の勉強会、研修会の講師派遣を承っております。興味のある方は積極的にお声かけ下さるようお願い申し上げます。